	事業名 —	11100 簡易水道施設建設事業費			会計	9	簡易水道事業特別会計	4//	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして		高山市水道ビジョン、高山市水道事業整備5か年 計画	_
	学 术也	核		予	款	1	簡易水道事業費	合	分野	5	上·下水道	実施計画事業	日 四 F F F F F F F F F	6 ∄
	担当課	水道部 上水道課	内線	算	項	1	簡易水道施設費	計画	基本施策	1	安全で安心な水を安定して供給する		公 45	ż
1	担当跃	小坦部 工小坦誄	2254		目	1	簡易水道施設建設費	Ш	施策	2	給水施設の整備	H25実施計画額	151,100 千円 🙌	

6 市民の生活と生命・財産を守ります ・安全安心な上水道を提供するため、施設の整備を加速するとともに、未給水 地域の解消に努めます。

1 事業の目的・概要(Plan)

目	誰	き(対象)	簡易水道利用者全員	どうしたい のか	・安全で安心な水を安定して供給する	概	事業の実施	・簡易水道施設の新設・改良整備を行う
的	対	付象者数	15,863 人		・女主に女心は小さ女だしに内相する	要	手法(手段)	「間勿小旦爬衣の利苡、以及定順で11)

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	川上簡易水道整備事業 牧ヶ洞浄水場整備工事 Ve=500m [*] 吳飛騨温泉鄉簡易水道整備事業 平湯浄水場基幹改良工事 急速ろ過棟築造工N=1式、取水提築造工N=1式 配水池等の機器更新工事 4箇所 配水管布設替工事 L=265m 配水管布設工事 L=133m

		配水管布設替工事 L=265m 配水管布設工事						
		指標名	単位	目標·実績	H22	H23	H24	H25
	活	管路整備·改良延長		目標値	440	480	950	3,346
	動指		m	実績値	567	398		
	標	算出根拠等		達成率(%)	129	83		
	成	給水人口	1	目標値	24,335	18,798	18,798	18,798
	果指	和水入口	^	実績値	20,622	15,863		
	標	算出根拠等 現在給水人口		達成率(%)	85	84		
	成	水道施設耐震化率	%	目標値	100	100	100	100
	果指		70	実績値	80	79		
成	標	算出根拠等	•	達成率(%)	80	79		
果面				目標値				
血				実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
	補足	各種計画に基づいた施設整備を着実に実施している						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題 平成27年度の上水道への全統合を控え、更に効率的な施設となるよう、 統廃合を進める必要がある	水需要の見極めと管理コストの縮減につながるような施設等の
---	------------------------------

4 今後の方向性(Action)

				奥飛騨温泉郷簡易水道平湯浄水場及び本郷簡易水道長倉浄水場の施設工事が今年度完了予定。また、道路改良に伴う布設替や老朽 管の布設替により、安全安心な上水道の提供に取り組んでいる
	担	0	維持·改善	
次	当課		拡大	総合計画をはじめとする各種計画に基づき、施設整備・改良を進める 宮簡易水道、奥飛騨温泉郷簡易水道(中尾)、荘川簡易水道(六厩)等の施設整備を実施するとともに、老朽管の布設替や老朽化した機械
年度	評		縮小	古間の小道、天水神画水神間の小道、中尾/、在川間の小道、八成/寺の地設・屋間と天地りることで、名竹目の川設督で名が100元版像 設備を更新する
の	価		廃止検討	
実施	1	0	維持·改善	
方	次		拡大	・老朽施設の整備・改修については、長期的視点に立って計画的に実施する必要がある。
針	評価		縮小	ででは、大学により、Cia、大学は1元点にエンCil 国は1元大ルナックがある。
	ш		廃止検討	

コスト面

		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
コスト 指標		歳出(千円)	(A)	148,803	265,536	360,209	222,726
		受益者1件当たり(円)	(A/B)	7,216	16,739	22,707	14,041
	受益者	給水人口	(B)	20,622	15,863	15,863	15,863

5 予算編成(Action2)

),并确及(Action2)		
事業力容	◎安全安心な水を安定して供給するための施設整備を実施 ・浄水施設整備・配水施設機器更新・配水管等整備	要求の・浄水施設整備(一之宮、荘川、奥飛驒温泉郷)・道路改良等に伴う管布設替イント	事業 実・財政推計との整合性を図りつつ、施設整備を推進する必要がある ・上水道事業への統合に向けた着実な準備 課題

	事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	360,209	222,726	△ 137,483	165,332	165,332		
Ę	国庫支出金	17,000	19,087	2,087	19,500	19,500	・積算内容を精査	
3	県支出金		0 0			・整備計画に基づき、必要性・緊急性の高い施設整備を実施	・財務部査定のとおり	
1	起債	320,000	166,800	△ 153,200	120,000	120,000		
1	その他	23,209	36,839	13,630	25,832	25,832		

事業名	21100 簡易水道一般	- 田本会主			会計	9 簡易水道事業特別会計	4/1	政策	3	3 「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市水道ビジョン、高山市水道事業整備5か年	#	
	番枝	任学术员		予	款	2 総務費	松合	分野	į	5 上·下水道	中长乳面市業	計画 水道施設等管理事業、水道施設維持修繕・改修事業	長	6 市民の生活と生命・財産を守ります
In all am	1. MA de 1 1. MA SM		内線	算	項	1 総務管理費	計	基本施領	7418	1 安全で安心な水を安定して供給する	夫旭訂凹争来	小旦旭放守官理争未、小旦旭放粧行修槽·以修争未	公	・安全安心な上水道を提供するため、施設の整備を加速するとともに、未給水 地域の解消に努めます。
担当課	水道部 上水道課	Ī	2254		目	1 一般管理費	一曲	施策	3	3 経営の安定	H25実施計画額	159,300 千円	秋日	

1 事業の目的・概要(Plan)

E	計	隹を(対象)	簡易水道利用者全員	どうしたい	・安全で安心な水を安定して供給する	概		・簡易水道施設の維持管理、修繕を行う
Ĥ	Ż	対象者数	15,863 人	のか (意図)	・女王で女心は小で女走して供和する	要	手法(手段)	・取水から配水池までの管理は指定管理者が実施し、配水管以降は市が管理する

2 事業の推移・結果(Do)

水道料金現年度分収納率 98.9% 指定管理委託料 77,000千円

		施設等	等修繕 81件 29,607千円						
			指標名	単位	目標·実績	H22	H23	H24	H25
	活	給水普及率		%	目標値	100	100	100	100
	動指	和小自及牛		70	実績値	99	96		
	標	算出根拠等	現在給水人口/給水区域内人口		達成率(%)	99	96		
	成果	給水人口			目標値	24,335	18,798	18,798	18,798
	未 指	THE PARTY OF THE P			実績値	20,622	15,863		
	標				達成率(%)	85	84		
	成果	料金徴収率		%	目標値	100	100	100	100
	未 指	71 22 13/14		/*	実績値	99	99		
成	標	算出根拠等	徴収額/調定額		達成率(%)	99	99		
成果面	活動	給水原価		H	目標値	277	277	277	277
Щ	指			l ''	実績値	198	240		
	標	算出根拠等			達成率(%)	72	87		
					目標値				
					実績値				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績値				
		算出根拠等			達成率(%)				
	補足	平成18年度より	取水から配水池までの施設管理を指定管理者制度	度で実施し	ており、今年度	で7年目となるが、紅	維持管理は順調に	推移している。	

3 分析·評価(Check)

安全安心な上水道を安定して供給するためには、安定した料金収入の確保が必要であり、料金の収納率向上を図る必要がある 安全安心な上水道供給のため、施設修繕による延命化を図る

4 今後の方向性(Action)

			:対する 5状況	料金の収納率向上に向け、給水停止を含めた滞納整理の強化を図っている 漏水調査等の実施により、修繕が必要な箇所を把握し、効率的な施設運営につなげる
	担	0	維持·改善	
次			拡大	・安全安心な上水道の供給のため、施設修繕による延命化を図る
年度	- 50		縮小	・水道料金の収納率向上により歳入を確保する
σ	曲		廃止検討	
美施		0	維持·改善	・計画的な施設修繕の実施により、施設の延命化を図る必要がある。
方	次		拡大	・水道使用者の不公平感を招かないためにも、未納対策は徹底して行う必要がある。
金	評価		縮小	・水道ビジョンに基づく平成26年度までの上水道事業への段階的統合を進めるため、資産台帳整備や水源・施設の統廃合などの調整を着 実に進める必要がある。
	ТШ		廢止給討	X(XX 000)

コスト面

	- T							
			事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	コスト 指標		歳出 (千円)	(A)	176,526	171,875	157,189	172,622
			受益者1件当たり(円)	(A/B)	8,560	10,835	9,909	10,882
ı		受益者	給水人口	(B)	20,622	15,863	15,863	15,863

5 予算編成(Action2)

事 ②安全安心な水を安定して供給するための施設修繕・維持管理の実施 ・浄水場の維持修維 ・浄水場の維持修繕 ・検針、工事当番店、量水器取替、漏水調査、水質検査等委託

・指定管理者制度による施設管理

・指定管理者制度による施設管理の実施

・水道施設の維持管理に要する経費の計上 ・水道料金の賦課・徴収に関する経費の計上

・老朽化施設・設備が増加しているため、修繕による延命化を図り更新費用を最小限に抑える必要がある ・事業実施のための財源である簡易水道使用料の徴収率向上

	事業費(人件費除<)	H24当初予算額	H25予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方		
	歳出(千円)	157,189	172,622	15,433	155,412	155,412				
П	★ 国庫支出金			0	0	0		・財務部査定のとおり		
1	県支出金			0	0	0	・積算内容を精査			
Ш	起債			0	0	0				
1	その他	157,189	172,622	15,433	155,412	155,412				

● 京 京 3 公債費	事業名 31100	地方債元金		会計	9 簡易水道事業特別会計	60	政策	3 「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	+	+	
内線	事未 石	也 番枝		款	3 公債費	一一一	分野	5 上·下水道			6	
			内線	項	1 公債費	計	基本施策	1 安全で安心な水を安定して供給する	実施計画事業	公	2	・安全安心な上水道を提供するため、施設の整備を加速するとともに、未給 地域の解消に努めます。
担当課 水道部上水道課 2354 目 1 元金 画 施策 3 経営の安定 H25実施計画額 千円 約 1 元金 1 元	担当課	水道部上水道課		目		画			H25実施計画額	千円 約	约	というないが、行につないます。

1 事業の目的・概要(Plan)

	目的	誰を(対象) 対象者数	簡易水道利用者全員	(意図)	地方債にかかる元金の償還	概要	事業の実施 手法(手段)	
--	----	-------------	-----------	------	--------------	----	-----------------	--

2 事業の推移・結果(Do)

	H23	美績 180	.669千円の償遠						
			指標名	単位	目標·実績	H22	H23	H24	H25
			<u> </u>		目標値				
					実績値				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績値				
		算出根拠等	•		達成率(%)				
					目標値				
					実績値				
成果面		算出根拠等	•		達成率(%)				
					目標値				
ш					実績値				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績値				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績値				
		算出根拠等		達成率(%)					
	補足								

3 分析·評価(Check)

|--|

4 今後の方向性(Action)

	7 13	~ /	J IHI IX (ACC	
	課題 H2	等に 4対応	:対する 5状況	
	担		維持·改善	
次	当課評		拡大	
年度			縮小	
の	100		廃止検討	
実施	_		維持·改善	
方	次		拡大	
針	評価		縮小	
	Щ		廃止検討	

コスト面

		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
コスト 指標		歳出(千円)	(A)	203,452	180,669	186,502	191,268
		受益者1件当たり(円)	(A/B)	9,866	11,389	11,757	12,057
	受益者	給水人口	(B)	20,622	15,863	15,863	15,863

5 予算編成(Action2)

事	要 求 の ポ 地方債にかかる元金の償還 イント	事業実施の課題
		超

	事業費(人件費除<)	H24当初予算額	H25予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方		
	歳出(千円)	186,502	191,268	4,766	191,268	191,268				
B	国庫支出金			0	0	0	 -要求どおり	・財務部査定のとおり		
加	[県支出金			0	0	0				
Þ	起債			0	0	0				
围	その他	186,502	191,268	4,766	191,268	191,268				

事業名	31200	31200 地方債利子		业士停利 了	0 地大療利ス			会計	9 簡易水道事業特別会計	4/1	政策	3 「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画		#	
尹木石	番枝			予	款	3 公債費	☆ 分野 5 上·下水道		6 市民の生活と生命・財産を守ります							
			内線	算一	佰	1 公債費	計	其木炼等	1 安全で安心な水を安定して供給する	実施計画事業		公公	・安全安心な上水道を提供するため、施設の整備を加速するとともに、未給水			
担当課	課 水道部上水道課				75	1 五庚貝	画	坐不肥米		H25実施計画額	M	約	地域の解消に努めます。			
2		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2354		目	2 利子		施策	3 経営の安定	H20美旭計凹領	千円					

1 事業の目的・概要(Plan)

目	誰を(対象)	簡易水道利用者全員	どうしたい	地士体にかれる利フの際等	概	事業の実施 手法(手段)	
的	対象者数	15,863 人	のか (意図)	地方債にかかる利子の償還	要	手法(手段)	

2 事業の推移・結果(Do)

	H23	実績 80,013千円の償還							
		指標名	単	单位	目標·実績	H22	H23	H24	H25
					目標値				
					実績値				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績値				
		算出根拠等	達成率(%)						
					目標値				
					実績値				
成		算出根拠等			達成率(%)				
成果面					目標値				
血					実績値				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績値				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
		算出根拠等			達成率(%)				
	補足								

3 分析·評価(Check)

|--|

4 今後の方向性(Action)

) TI (*100	
	課題 H2	i等に 4対応	対する 5状況	
	担		維持·改善	
次	当課		拡大	
年度	評		縮小	
の	価		廃止検討	
実施	=		維持·改善	
方	次		拡大	
針	評価		縮小	
	Щ		廃止検討	

コスト面

		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
コスト 指標		歳出(千円)	(A)	95,642	80,013	80,273	79,337
		受益者1件当たり(円)	(A/B)	4,638	5,044	5,060	5,001
	受益者	給水人口	(B)	20,622	15,863	15,863	15,863

5 予算編成(Action2)

事業 教 内 容	要求のポイント	事業実施の課題
-------------------	---------	---------

	事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方	
	歳出(千円)	80,273	79,337	△ 936	79,337	79,337			
見	国庫支出金			0	0	0			
源	県支出金			0	0	0	・要求どおり	・財務部査定のとおり	
Þ	起債			0	0	0			
刮	その他	80,273	79,337	△ 936	79,337	79,337			